

Planbee (簡易全館空調システム)

取扱説明書

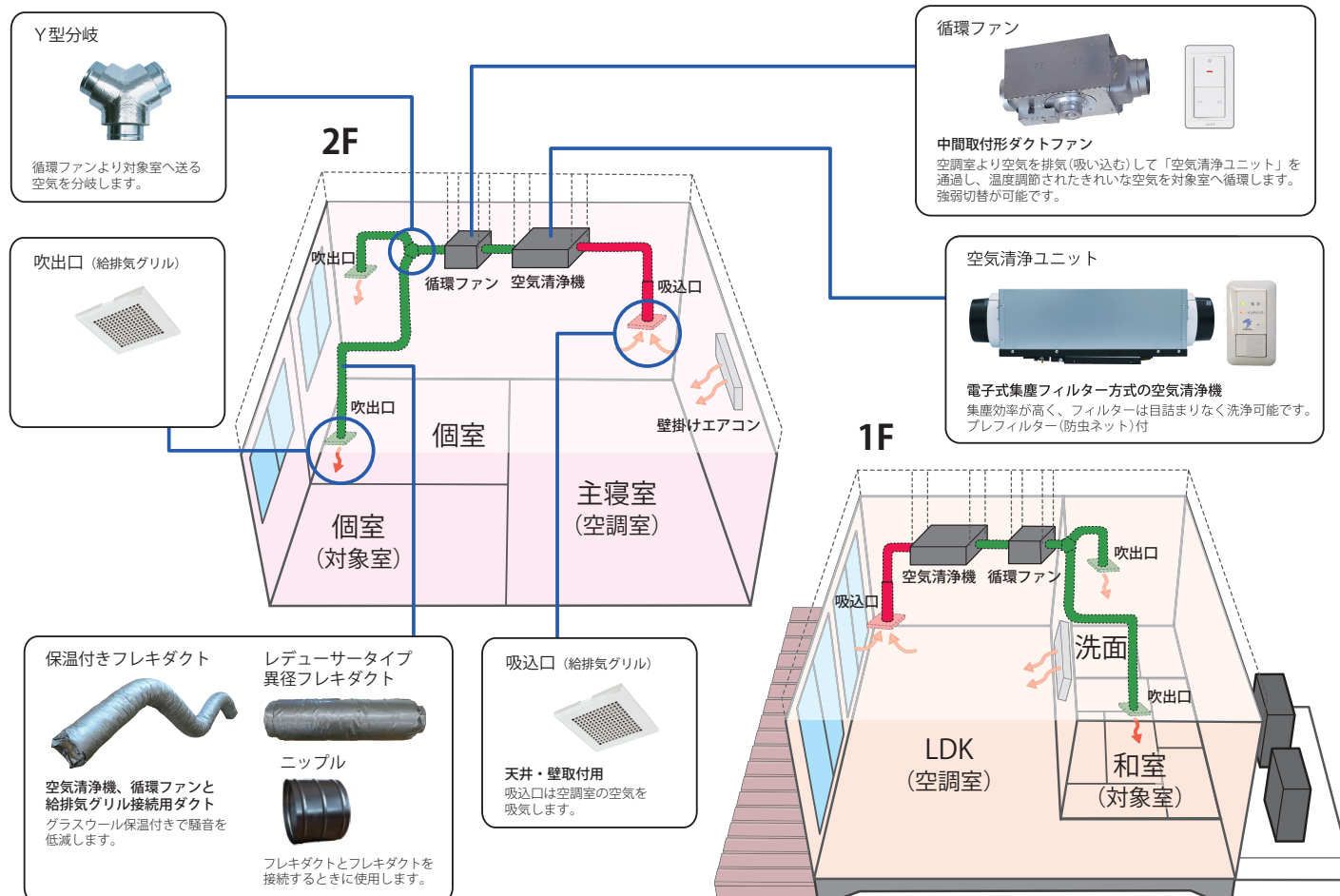
はじめに

本書では Planbee（簡易全館空調システム）で使用する機器の取り扱いおよびお手入れについて説明しています。記載事項に従って正しく取り扱いしていただけますようお願いいたします。

使用上の注意

- ・通常は空調室エアコン・空気清浄機・循環ファンともに常時（24H）運転します。
- ・通常時、循環ファンは「弱」運転、「寒い」「暑い」ときは「強」運転にすることで少しの室温調整ができます。
- ・フロアごとに間欠運転も可能です。ただし空調室エアコンと循環ファンの運転を開始した後、対象室の室温が安定するまでにはある程度の時間が必要になります。
- ・空気清浄機を使用する場合は冷暖房が必要ない期間でも循環ファンは停止しないでください。
- ・対象室の室温はエアコンを設置した場合のように個別にコントロールできるものではなく、空調室の設定温度や外気温度・日射などの外部要因によって変化します。
- ・エアコンを設置した場合と比較して室温が変動しやすく、建物性能と屋外環境によりますが、空調室より暖房時3～4℃低く、冷房時2～3℃高くなることがあります。
- ・対象室の室温を上げたい、または下げたい場合には循環ファンを「弱」運転から「強」運転に切り替えるか、または空調室の設定温度を調整する必要があります。

Planbee (簡易全館空調) 構成部材一覽



各構成部材のお手入れ方法やメンテナンスランプの解除など詳しい取り扱い方法については、各製品の取扱説明書の記載内容に従ってください。

空気清浄機のメンテナンス

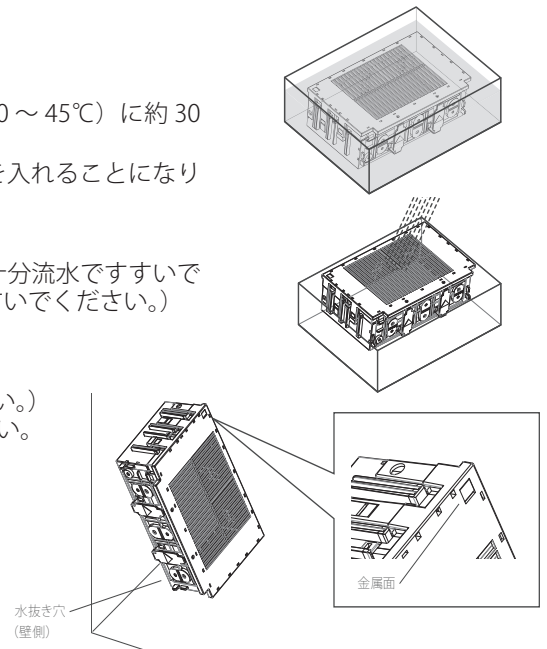
防虫ネットのお手入れ

- ・お手入れの目安は3ヶ月に1回程度です。
- ・本体から防虫ネットを取り外し、掃除機でゴミやホコリを吸い取ります。

電子式集塵フィルタのお手入れ

- ・お手入れの目安は3～6ヶ月に1回程度です。
- ・電子式集塵フィルタを本体から取り外し、水洗いします。

1. 台所用中性洗剤（液体）を標準使用量の10～15倍の濃度^{*}にしたお湯（40～45℃）に約30分間つけ置きしてください。
※標準使用量が1Lに対して1mLの場合、1Lに対して10～15mLの洗剤を入れることになります。
2. 5～10分くらい流水ですすぎます。（すすぎ水から泡が出なくなるまで十分流水ですすいでください。洗剤の泡・ぬめりが表面だけでなく中にも残らないように十分すすいでください。）
※電子式集塵フィルターの内部にブラシ等を入れて洗わないでください。
3. 電子式集塵フィルターの水を切ります。（強く振って水を切らないでください。）
汚れが落ちにくい場合は、1.～2.の作業を2～3回繰り返して行ってください。
4. 風通しの良い日陰で壁などに倒れないように立てかけてよく乾かしてください。（約1日程度）
（水抜き穴が下向きになるように立てかけてください。図のように四角い金属面を手前上側に向けて立てかけると水抜き穴が下向きになります。）

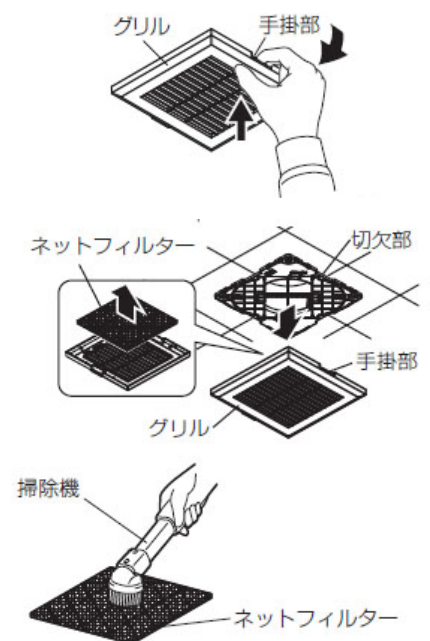


循環ファンのメンテナンス

吹出口・吸込口のお手入れ

- ・吹出口・吸込口にホコリなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
- 約3ヶ月に1回を目安としてグリルの清掃をしてください。

1. グリルを外します。
 - ・手掛部に指先をあてて、下側に引っ張ると外れます。
2. グリルからネットフィルターを取り外します。（吸込口の場合）
3. ネットフィルターの清掃をします。（吸込口の場合）
 - ・軽く手でたたか、または掃除機でホコリを吸い取ります。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）に台所用中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かします。
 - ・このネットフィルターは定期的な清掃により繰り返しご使用いただけますが、著しいネットフィルターの目詰まりやネットフィルター繊維の破損、ほつれがひどい場合などは交換用ネットフィルターを購入し、交換してください。
4. グリルを清掃します。
 - ・ぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼって拭きます。汚れのひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよく拭き取ります。



5. ネットフィルターをグリル内側へ入れます。
6. グリルの手掛部とパイプガイドの切欠部を合わせて元通りにはめ込みます。